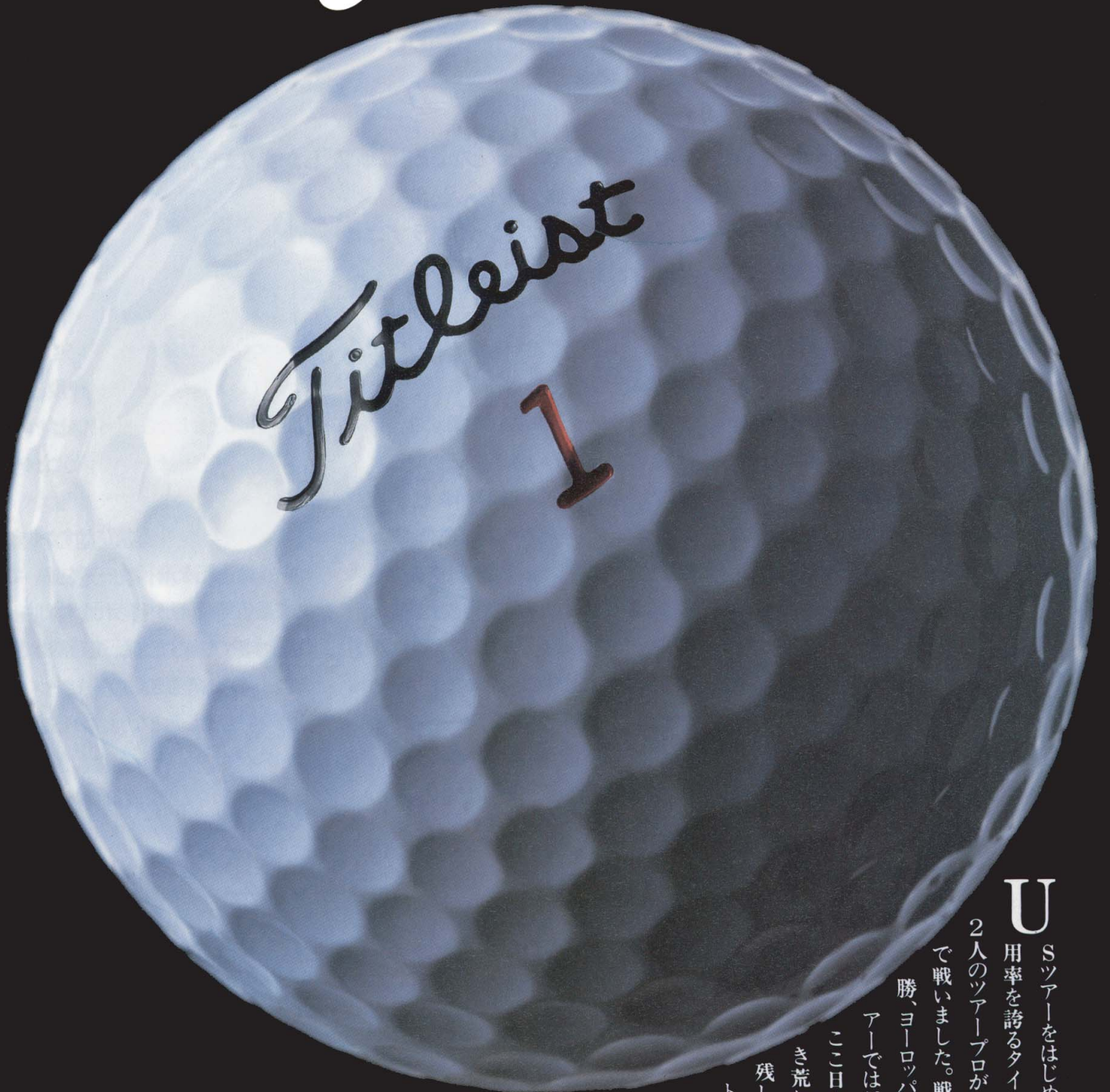


# GOLF BALLS

## 1995

*Titleist*<sup>®</sup>  
#1 ball in golf.<sup>®</sup>

# Golf Balls



U

Sツアーをはじめ世界7大ツアーで68%の使用率を誇るタイトリスト・ボール。実に3人に2人のツアープロが昨年のツアーをタイトリストで戦いました。戦績は、USツアーで43戦25勝、ヨーロッパツアーで38戦25勝、カナダツアーでは10戦10勝と圧勝です。そしてここ日本でもタイトリスト旋風が吹き荒れ、38戦中13勝という成績を残しています。世界7大ツアーのトータルで見れば160戦96勝の最多勝利をマーク。他を圧倒的に引き離す勝率60%を達成しました。

(94年実績)



ゴルフ・アスリートのための

# ボール学

ボールを使ったスポーツはいろいろあります。

しかし自分が使用するボールを、自由に選択できるスポーツとなると“ゴルフ”しかありません。

ゴルファーの皆さん、この自由をもっと謳歌しようではありませんか。

ボール特性を熟知すれば、ゴルフが変わる。ご自分のスイング、クラブにマッチングしたボールに出会えば、あなたのコースマネジメントは一変するはずです。

ボールの飛びは、初速とスピン量、打ち出し角の3要素で決定づけられます。ヘッドスピード(初速)が一定のゴルファーが、自分の球筋、飛距離を変えたい場合、自分のスイングとクラブに最適のスピン量・打ち出し角をもつボールを選べばその目的は達成されることとなります。ボール選びこそ、最も重要なコースマネジメントなのです。自分に合ったスピン性能を見つけましょう。

タイリストのプロバラタは世界のツアープロで最も使用率の高いボールです。ソフト

ツーピースを使うプロが若干ふえてきたとはいえ、世界の主流はこの糸巻きバラタ。ソフトツーピースが追いつくことのできない打感がここにあります。しかしプロや上級者がこの糸巻きバラタを選ぶのは、打感もさることながら、最もコントロールしやすいスピン量が備わっているからです。コースをマネジメントしていくには、計算のできるサイドスピンドローやフェードを打ち分けていかなければなりません。また、グリーンへのアプローチもどこにボールを落として止めるのか、

バックスピンによるマネジメントも彼らは知りつくしています。もしあなたが普段、曲がりが大きすぎると感じたら、サイドスピンのかかりにくい距離型ツーピースを使うことがコースマネジメントにつながるでしょう。

どんな角度でボールが飛びだすかもチェック。ボールは適正な飛行カーブを描いて、はじめて最大飛距離が得られます。打ち出し角が低すぎても高すぎても、飛距離は落ちてきます。一般に糸巻きよりツーピースの方が大きな打ち出し角となりますが、これはツーピースがもともとスピンのかかりにくい構造のため、デインプル設計で揚力を得る

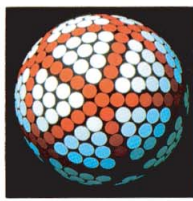


No.1  
Ball



▲P.ミケルソン

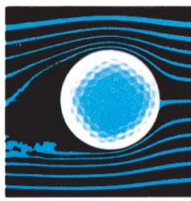




a



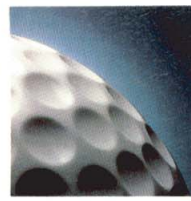
b



c



d



e

# Ball Technology

タイトリストはこれまでつねにテクノロジーの最先端を歩みつづけ、切り開いてきた。中でも20面体ディンプル・パターン(a)の開発は、タイトリストの最も重要な技術革新だった。業界で唯一の風洞実験設備(b)により、ディンプルの違いによるボールの揚力と抗力の係数を導き出しコンピュータ解析(c, d)を加えた結果がタイトリスト独自のあのディンプル・パターンだったのだ(e)。タイトリストボールの安定した飛行性能は、このディンプルに負うところが大きい。



風に吹き上がらないフラットな弾道がつくれます。均質であることの重要性。

1932年、フル・ヤングという熱心なアマチュア・ゴルファーが友人の歯科医とプレー中、うまく打ったはずのパットが不思議な転がりをしてはずれました。彼らは歯科医のオフィスでボールのX線写真を撮り、多くのボールのコアが中心からはずれていることを発見しました。タイトリスト・ボール第1号は、こうしてひとりのアマチュア・ゴルファーの疑問から生まれました。タイトリスト・ボールは、いまもX線による中

心チェックをはじめ、重量、大きさ、対称性、カバー、コンプレッション、塗装、外観など、80以上の工程と32の検査、30日の時間を費やして均一品質をつくりだしています。飛びや方向性を最後に決定づけるのは、そのボールのクオリティ。タイトリスト・ボールの世界均一品質は、世界中のツアープロから高い評価を得ています。



◀コアにはリキッド(液体)センターとソリッド(固体)センターがある。タイトリストの糸巻きバラタはリキッドセンターで高スピンの源となる。



◀凍らせたセンターコアに2ステージ糸巻き法というタイトリスト独自の製法でゴムを巻く。最高のフィーリングと加速力がここから生まれる。



◀バラタカバーとその原料。カバーを取り付ける方法はインジェクション(射出)成型とコンプレッション(圧縮)成型があるが、タイトリストはすべてのボールにコンプレッション成型を採用している。コストはかかるが、均一な薄さのカバーができるからだ。



◀X線による中心チェックをはじめ、32の検査を通過してはじめて世に送り出される。厳格な品質管理があるから、プロたちは信頼してツアーを戦える。

# Ball Quality

糸巻きバラタはこうしてつくられる。

ようにしているからです。一方、糸巻きは打ち出し角は低く、バックスピで徐々に上昇しピークに達した後、急角度で落下します。だからアイアンで数ヤード刻みのショットが打てるのです。では、プロや上級者がドライバーで糸巻きを打つときは——。これはレベルブローに打つことで意識的にスピン量を抑え、



◀E.エルス



◀J.バーネビク



# TITLEIST TOUR PRESTIGE

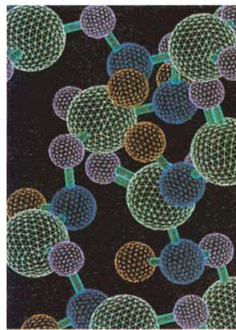


## タイトリスト・ツアープレステージ

- 構造：糸巻き
- センター：リキッド(液体)
- カバー：エラストマー
- サイズ：ラージ
- ディンプルパターン：20面体、デュアル・ディンプル
- ディンプル数(率)：392(83%)
- ボール初速：253.0ft/sec.
- スピン数：3800rpm(ドライバー)  
8200rpm(8アイアン)
- コンプレッション：90、100
- 価格：1個¥800 6個入¥4,800

デービス・ラブIIIも、P.ミケルソンも、B.ワッツも  
このボールで平均飛距離を伸ばした。  
形状記憶糸巻き「ツアープレステージ」。

バラタと同じフィーリングをもちながら、バラタよりもスピン設定をわずかに低くすることで飛距離も、風に対する強さも、弾道も変えてしまったボール、それがこの「ツアープレステージ」です。発売当初、バラタカバーと比べ約3.2倍も耐久性を高めたことで話題を集めた「ツアープレ

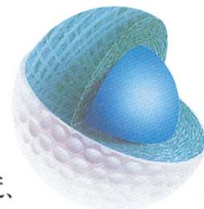


▲エラストマーの分子構造。

ステージ」ですが、最近、耐久性もさることながらこの“飛び”が大いに脚光を浴びています。それはUSツアーや日本ツアーのプロ達が続々使い始め、平均飛距離を10ヤード以上も伸ばしていることでもわかります。

### ■新素材「エラストマー・カバー」。

「ツアープレステージ」だけに採用されているエラストマーは、ウレタン系形状記憶ポリマーを構成分子にもつ世界初のカバー素材。分子形状が、長くソフトな部分と短く堅固な部分とが交



互に連鎖しているため、バラタよりも引っ張り強度が高くなり、衝撃に対しても復元力の高い“形状記憶性能”を有することとなりました。この結果、「ツアープレステージ」は従来のバラタと比べ耐摩耗性、耐カット性が約3.2倍も向上。理論的には、今まで3個のバラタ・ボールを使っていたプレーヤーも、1個のボールで済むようになり、コストパフォーマンスを大幅に向上させました。

### ■打感、スピン性能はバラタと同等。

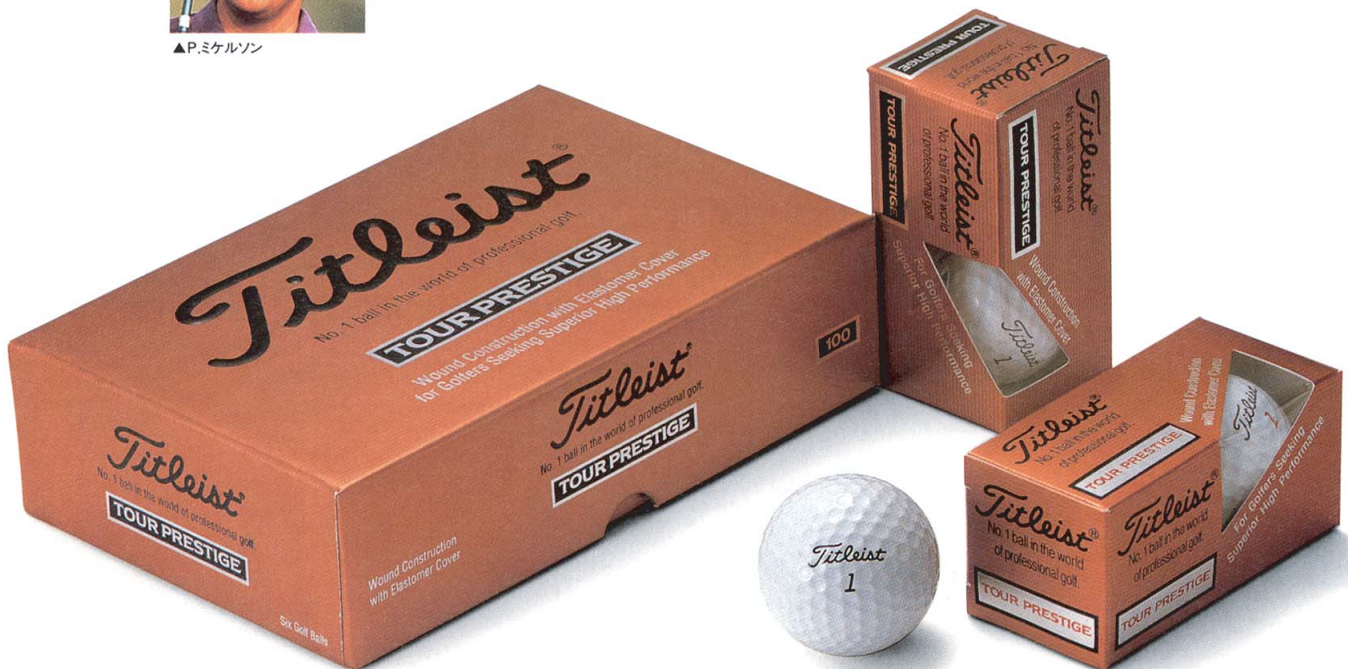
「ツアープレステージ」には、リキッド・センター、高テンション高密度糸巻き製法、超空力デュアル・ディンプル設計など、タイトリストの頂点の技術がそのまま活かされています。



▲D.ラブIII

▲B.ワッツ

▲P.ミケルソン





# TITLEIST TOUR PRO BALATA



## タイトリスト・ツアープロバラタ

- 構造：糸巻き
- センター：リキッド(液体)
- カバー：バラタ
- サイズ：ラージ
- ディンプルパターン：20面体、デュアル・ディンプル
- ディンプル数(率)：392(82%)
- ボール初速：253.0ft/sec.
- スピン数：4100rpm(ドライバ) 9000rpm(8アイアン)
- コンプレッション：90、100
- 価格：1個¥700 1ダース¥8,400

数あるボールの中で  
ツアープロ使用率No.1を誇るボール、  
それが新世代糸巻き「ツアープロバラタ」。

昨年、よりソフトに、よりタフに生まれ変わった「ツアープロバラタ」。ツアープロの高度なテクニク、タフなゲームに答えるニュー・バラタ・カバーは圧倒的な評判を博し、USツアーをはじめとする世界7大ツアーで何と60パーセントものプロ



▲E. Eلس

▲D. イシ

▲奥田靖己

がこのボールで'94年のツアーを戦いました。アーニー・Eلسが全米オープンを制し、ホセ・マリア・オラサバルもマスターズをこの「プロバラタ」で制しました。

彼らがタイトリストを選んだ理由はただひとつ。それは、勝つためのボールだからです。

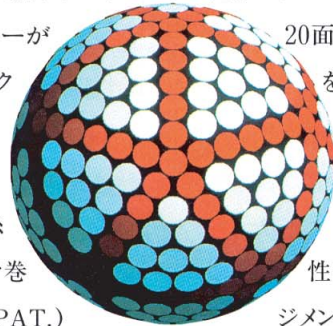
■戦うゴルファーに新性能で応えます。

針の穴を通すほどのコントロールが要求される世界ツアーにあって、タイトリストの糸巻きバラタはその卓越したスピン性能、コントロール性能、フィーリングで選ばれてきました。「ツアープロバラタ」は、近年のプロゴルファーが求める球筋=フラットなピーク弾道をつくりだすため、リキッド・センターの容積を増加。そのコアに高エネルギーの糸ゴムを高密度高テンションで巻く「2ステージ糸巻き製法」(PAT.)



により、最適の初速とスピン、弾道、飛距離を導き出しています。さらに新処方によるバラタ・カバーは、近年のクラブの鋭角なフェイス溝に耐えられる耐久性を備え、よりソフトに、よりコントロールしやすく生まれ変わりました。

■デュアル・ディンプルの空力特性。



20面体の中に大小2種類のディンプルを配した独自の「デュアル・ディンプル」設計は、低弾道でより遠くに飛ばすために、また airflow を均一化しバラつきのない安定飛行と方向性を得るために革命的なコースマネジメント効果を発揮します。

▲コンピュータによる、20面体「デュアル・ディンプル」設計。





# TITLEIST TOUR SPIN



## タイトリスト・ツアースピン

- 構造：ツープース
- センター：ハイベロシティ・コア
- カバー：VLMi×リチウム・サーリン
- サイズ：ラージ
- ディンプルパターン：8面体(11種)
- ディンプル数(率)：440(8')
- ボール初速：253.0 ft/s
- スピン数：3400rpm(ドライバー)  
8200rpm(8アイアン)
- コンプレッション：90, 100
- 価格：1個¥700 1ダース¥8,400

芹澤信雄が、このボールの飛びとスピン性能に惚れこんだ。ツアーを戦うソフト・ツープース「ツアースピン」。

'95年、日本ツアーのタイトリスト・ファミリーは新たな仲間を加えます。芹澤信雄と藤木三郎の2人です。そして、彼らが試打を重ねて選んだボールがこの「ツアースピン」。糸巻きバラタと同等のスピン性能をもちながら、飛んで曲らない。ピンをデッドに狙っていきける。他のソフト・ツープースと一線を画すその性能をフィーリングに、ツアーを共に戦う自信を深めたのです。プロの要求に応えたソフト・ツープース、それが「タイトリスト・ツアー



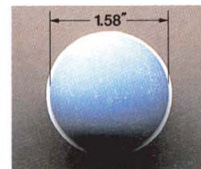
▶ 芹澤信雄



▶ 藤木三郎

スピン」です。

■このスピン性能がゴルフを変えた。メタルはもちろん、チタン、カーボンなどの新素材ドライバーとの相性に優れる「ツアースピン」。しっかりした打球感。高弾道でありながら、風に翻弄されず、いつまでも落下しない圧倒的な飛行カーブ。ドライバー・ショットではスピンを抑えることで飛距離の増大を、逆にアイアンショットでは糸巻きバラタに近いスピン量をもたせることで正確な距離の打ち分けを可能にしています。もちろん、アプローチやパッティングの感触も上級者好み。まさに、糸



▲1.58インチの世界最大級のパワフルなソフト・コア。



巻きボールをリードしてきたタイ

トリストだからこそできた高性能ツープースといえるでしょう。この高性能とスピン性能、ソフトフィーリングをもたらしたのは、直径1.58インチという世界最大級のソフト・コア。そして、ソフト・サーリン(超低係数アイオノマー)とリチウム・サーリンの混合カバーは、どのツープースボールよりも薄く、高いレスポンスとタッチを引き出します。

■散らばりの少ない飛行性能。「ツアースピン」の改良された8面体ディンプルパターンは、新しい素材のカバーとコアにベスト・マッチング。どのようなプレーコンディションでも、分散の少ない飛距離を生み出します。





# TITLEIST TOUR WLS



## タイトリスト・ツアーダブルス

- 構造：糸巻き
- センター：ソリッド(固体)
- カバー：VLMi×リチウム・サーリン
- サイズ：ラージ
- ディンプルパターン：20面体、デュアル・ディンプル
- ディンプル数(率)：392(80%)
- ボール初速：253.0ft/sec.
- スピン数：3700rpm(ドライバー)  
8300rpm(8アイアン)
- コンプレッション：80、90、100
- 価格：1個¥600 1ダース¥7,200

トップアマからUSLPGAプロまで、  
メタルを使うプレーヤーに圧倒的な支持を得た  
メタル対応糸巻き「ツアーダブルス」。

本来、メタルは球離れが速いため、バックスピンやサイドスピンのあまりからず、より遠くへ、曲がらずに飛ばすことが可能なクラブです。しかし、適性スピンのかからない場合、打球は十分な揚力が得られずドロップしてしまうことがあります。メタルで最大限飛ばすには、インパクトで十分な接触時間を持ち高スピンの生む揚力を得て、大きく伸びるキャリーが必要となってくるのです。

■メタルのパワーを最大に引き出します。

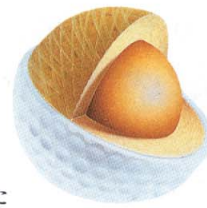
メタル特性に対応するスピン量、反発力、初

速、空力、耐久力、これらを科学してつくられた糸巻きサーリンの傑作「ツアーダブルス」。特殊な分子構造を持つ物質を糸ゴムにブレンドした「スーパー・ハイオク・ワインディング」と、反発力の高いポリブタジエン製ソリッド・センターに糸ゴムを均一かつ高密度に巻いていく「グレート・サークル・パターン(PAT.)」の採用によ



▲タイトリスト・ボールの糸ゴムは、あらかじめ決められた規格に適合するよう、慎重に計測される。

り、糸巻きサーリンでは他に類を見ない加速力とスピンを実現、強弾道とビッグキャリー



を生み出しています。また、「ツアープロバラタ」と同じ超空力「デュアル・ディンプル」設計により、空気抵抗を大幅に減少し、飛距離と方向性のバラつきを解消しました。さらに、デュポン社と共同開発した「リチウム・サーリンカバー」は、よりソフトに改良されハードなショットにも強靱な耐久性を示します。

■グリーンの80もあります。

コンプレッションは100と90の他、さらにソフトな80も用意。スインガーやサーリンの硬さが気になる上級者におすすめします。





# SUPER PINNACLE PLUS



スーパー・ピナクル・プラス **NEW**

- 構造：ツープース
- センター：ハイエナジー・コア
- カバー：リチウム・サーリン
- サイズ：スーパーラージ
- ディンプルパターン：20面体(5種)
- ディンプル数(率)：372(66%)
- ボール初速：254.2ft/sec.
- スピンの数：2800rpm(ドライバー)  
7300rpm(8アイアン)
- 販売：3個スリーブ、1ダース箱

どでかい飛びのピナクルが生まれた。  
ひとまわりサイズが大きいから、まっすぐに  
どこまでも飛ぶ。「スーパー・ピナクル・プラス」。

伝説的な飛距離をもつピナクルが、ロゴも、パッケージも、もちろん性能も一新して“ニューピナクル3兄弟”としてデビュー！ そのひとつ、「スーパー・ピナクル・プラス」はひとまわり大きなサイズで'95年、飛ばし屋の話題を独占します。

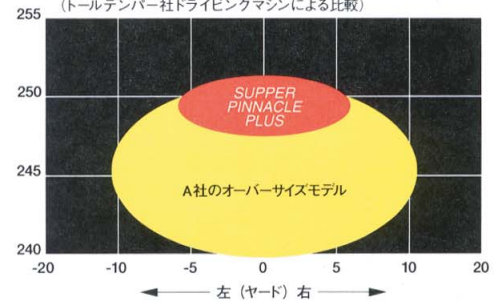
■フックやスライスに悩まされていたゴルファー待望のデカ・ピナクル。

世界最大級のコアをもつスーパーサイズ・ボール「スーパー・ピナクル・プラス」は、何よりもアドレス時の安心感が違います。もちろん、ラフからの脱出も容易です。オーバーサイズ・メタルや

オーバーサイズ・アイアンとの相性も群を抜き、打ち出されたボールはサイドスピんがかかりにくく、真っすぐに大きな弾道を描きます。しかも、キャリーだけでなく、充分なランも加わるため、圧倒的なトータル・ディスタンスを稼ぎ出します。飛んで曲がらない。まさにフックやスライスに悩まされていたゴルファー待望のボールです。

■分散の比較図が曲がりの少なさを実証。  
「スーパー・ピナクル・プラス」の高性能は、1.58インチという世界最大の高エネルギー・コアと、うすくソフトフィーリングのリチウム・サーリン・カバ

●ドライバー飛距離と分散  
(トールテンバー社ドライビングマシンによる比較)



一、さらに5つの異なるディンプルが合計372個配置された新設計ディンプル・パターンとの成果。図は他のオーバーサイズ・ボールとの飛びと分散の比較ですが、ドライバー・ショットの飛距離の散らばりが少ないことにご注目ください。

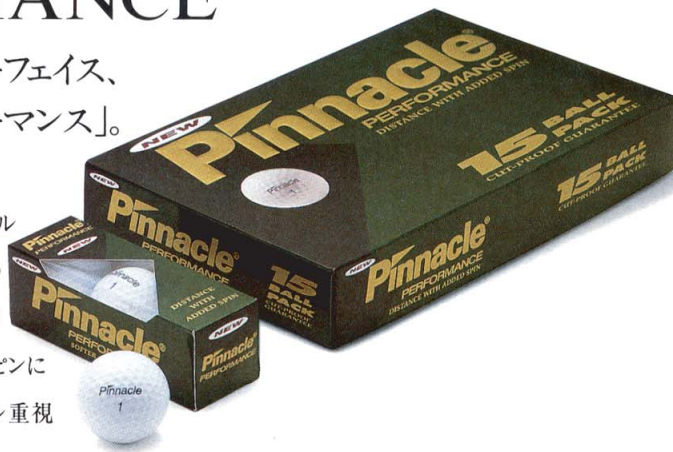




# PINNACLE PERFORMANCE

飛距離と高スピンのニューフェイス、「ニュー・ピナクル・パフォーマンス」。15個パックで新登場。

ニュー・ピナクル3兄弟で、よりコントロール性能とスピン性能を追求したのが、この「ピナクル・パフォーマンス」。3兄弟の中では最もソフトなフィーリング。高弾道で、ピンに向かって真上から攻めたいコントロール重視派におすすめします。



## ピナクル・パフォーマンス NEW

- 構造：ツーピース
- センター：ハイエナジー・コア
- カバー：VLM×リチウム・サーリン
- サイズ：ラージ
- ディンプルパターン：20面体、デュアル・ディンプル
- ディンプル数(率)：392(72%)
- ボール初速：254.0ft/sec.
- スピン数：3200rpm(ドライバー)  
7900rpm(8アイアン)



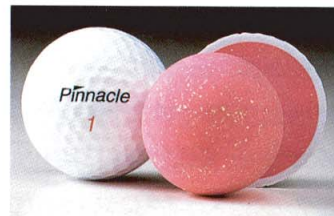
# PINNACLE DISTANCE

想像以上の飛距離をもたらす、「ニュー・ピナクル・ディスタンス」。15個パックで新登場。

その名の通り、ピナクル3兄弟の中で最も飛距離に焦点を当て開発された「ピナクル・ディスタンス」。比較的低い弾道で、最大限のランを得られるように設計されています。まさに、ドラコン最適ボール。耐久性も抜群、ヘビーな使用にもビクともしません。

## ピナクル・ディスタンス NEW

- 構造：ツーピース
- センター：ハイエナジー・コア
- カバー：リチウム・サーリン
- サイズ：ラージ
- ディンプルパターン：20面体、デュアル・ディンプル
- ディンプル数(率)：392(74%)
- ボール初速：254.0ft/sec.
- スピン数：3000rpm(ドライバー)  
7500rpm(8アイアン)



# OWN NAME, OWN MARK BALL

もらってうれしい、使ってうれしい。  
タイトリストの「オリジナル・プリント・ボール」。

## オンネーム・ボール

- 発注単位：3ダース以上 ※同一文字で1色1箇所とさせていただきます。
- プリント料金：1ダース¥500
- 書体：ゴシック体(ローマ字、漢字、ひらがな、カタカナ)  
※筆記体、自筆サインはマーク・ボール扱いとなります。
- プリント色：赤、黒、青、緑
- 納期：ご発注日より3~4週間

<オンネーム・ボール書体>

①ローマ字      ②漢字      ③ひらがな      ④カタカナ  
T・YAMADA    山田 太郎    やまだ たろう    ヤマダ タロウ

<オンネーム・ボール プrint色>



## オンマーク・ボール

- 発注単位：1色1箇所の場合に限り24ダース以上。その他は、48ダース以上とさせていただきます。
- ※マークの清刷(筆記体、自筆サインの場合は原稿)をご用意ください。
- プリント料金：マークの形状、色数、箇所等により別途お見積りさせていただきます。
- プリント色：各色
- 納期：ご発注日より4~5週間
- オンネーム、オンマーク対象商品  
ツアープレステージ、ツアープロバラタ、ツアーダブルス、ツアースピ、ツアーディスタンス
- ※スーパー・ピナクル・プラス、ピナクル・パフォーマンス、ピナクル・ディスタンスは対象外とさせていただきます。

※詳しくは、当社セールスマンにおたずねください。

